

## カメヤマ創業アシスト 創業塾 第1期が修了

去る9月7日、14日、21日の毎週土曜日の3回シリーズで、午後1時から5時までの延べ12時間にわたり、亀山商工会館2階ホールにて、(株)百五経済研究所 経営コンサルタント部研究員の皆様方と、日本政策金融公庫四日市支店融資課や、三重県産業支援センターの方を講師にお招きし、本年8月1日よりスタートしました当商工会議所が運営事務局となっており、創業支援ネットワーク「カメヤマ創業アシスト」事業の一環として、亀山市内での起業を検討中、もしくは起業予定の方を対象に、創業プランの策定を

中心とした創業塾を開催しましたところ、10代から60代の幅広い年齢層の延べ15名の方々が参加されました。

初回は同研究所の経営コンサルタント部部長（主席研究員）で社会保険労務士・四日市大学非常勤講師の大地勉氏による創業に向けた総論的なご講話の後、メイン講師の主任研究員 中村哲也氏からは、ビジネスプランのシリーズ（種）を発掘するため、SWOT分析にて自分の強み（S）を機会（O）にて生かすSO戦略までの経営戦略の立て方について事例を交えてのご説明があり、また、2回目は、ビジネスプランの策定と、当初の資金計画や収支予測を立てるのに最低限必要な内容について、即役立つマーケティングや、財務に関する基礎知識について学んだうえで、最終回には、実際に自分で思い描く近い将来の夢を、誰に、何を、どのように、の順で、ビジネスプランを各々具体的に作成していただきました。

続いて、日本政策金融公庫四日市支店融資第2課長の仲西弘明氏からは、創業を取り巻く最新事情と創業

融資を受けるためのポイント、創業時に活用できる国・県の公的融資制度について、最後に三重県産業支援センターの高垣和郎氏からは、創業者が活用できる補助金等について、説明いただきました。

参加者の反応は概ね好評で、受講者からは、「とても参考になった」との声を多数いただきました。

当商工会議所は、今後とも、創業（第2創業を含む）をはじめとした企業の前向きな取り組みを支援してまいります。

